

第3章 全体目標

○健康寿命

項目	計画策定時の現状値	目標 <令和5(2023)年度>	令和5年度末実績	備考
健康寿命(男性)	2016年:71.54歳(36位) 2019年:73.72歳(1位)	3年以上延伸 (2016年比)	2019年:73.72歳(1位)	計画策定時の現状値から変更なし 令和6(2024)年更新予定 (令和4(2022)年時点調査)
健康寿命(女性)	2016年:75.38歳(12位) 2019年:76.60歳(4位)		2019年:76.60歳(4位)	

○循環器病年齢調整死亡率(人口10万人あたりの死者数)

項目	計画策定時の現状値 <平成27(2015)年>	目標 <令和5(2023)年度>	令和5年度末実績	備考
脳血管疾患	男性 109.2 (全国平均116.0) [34.2(S60年モデル)]	低減	100.7 (全国平均93.8)	出典:人口動態統計特殊報告 (令和2年都道府県別年齢調整死亡率) ※今回から基準人口が昭和60年モデル人口から平成27年モデル人口へ変更
	女性 68.6 (全国平均72.6) [18.8(S60年モデル)]		59.4 (全国平均56.4)	
心疾患	男性 184.5 (全国平均203.6) [61.0(S60年モデル)]		182.8 (全国平均190.1)	
	女性 114.3 (全国平均127.4) [30.3(S60年モデル)]		103.9 (全国平均109.2)	

第4章 個別施策(分野毎の現状・課題と主要な施策の方向性)

1 循環器病予防・正しい知識の普及啓発

①生活習慣や社会環境の改善

項目	計画策定時の現状値 <平成28(2016)年度>	目標 <令和5(2023)年度>	令和5年度末実績	備考
食塩摂取量	14.7g(男性)※ 11.3g(女性)※	8.5g(男性) 7.5g(女性)	14.4g(男性) 11.4g(女性)	R4年度県民健康づくり実態調査
野菜摂取量	280g(男性)※ 293g(女性)※	350g(男性) 350g(女性)	251.6g(男性) 251.5g(女性)	
定期的な運動を実施している者 (1回30分以上、週2回以上、 1年以上継続)	41.2%(男性) 32.3%(女性)	56%(男性) 50%(女性)	49.2%(男性) 38.6%(女性)	
喫煙率	32.6%(成人男性) 8.1%(成人女性)	15.3%(成人男性) 3.7%(成人女性)	27.2%(成人男性) 6.2%(成人女性)	
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者 (1日あたり純アルコール摂取量を40g以上の男性、20g以上の女性)	14.9%(男性) 12.6%(女性)	9%(男性) 5.2%(女性)	25.4%(男性) 9.5%(女性)	
むし歯のない者 (小学生)	35.5%(男性) 38.8%(女性)	45%(男性・女性)	48.6%(男性) 51.0%(女性)	R4年度学校保健統計調査
むし歯のない者 (中学生)	45.8%(男性) 45.6%(女性)	55%(男性・女性)	56.2%(男性) 52.0%(女性)	
むし歯のない者 (高校生)	41.9%(男性) 39.7%(女性)	45%(男性) 40%(女性)	44.2%(男性) 38.4%(女性)	

第1期大分県循環器病対策推進計画 進捗状況(令和5年度末時点)

2 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

(1) 健診の普及・予防の取組推進

項目	計画策定時の 現状値 〈令和元(2019)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
特定健康診査の受診率	56.40%	70%	57.2% (R3年度)	特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ(厚生労働省)
特定保健指導の実施率	29.9%	45.0%	31.9% (R3年度)	

(2) 救急搬送、救急医療体制の整備

①迅速かつ適切に搬送可能な体制構築

項目	計画策定時の 現状値 〈令和2(2020)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	37.5分	39.0分以下	40.3分 (R4年)	
一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した件数(10万人あたり)	11.7件	増加	12.0件 (R4年)	

(3) 急性期から慢性期までの切れ目のない医療提供体制の構築

①病床機能分化・連携

項目	計画策定時の 現状値 〈令和元(2019)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
将来、不足することが推計されている病床機能の確保	回復期病床の不足 (2,201床)	回復期病床の増加	回復期病床の不足 (2,174床)	令和4年度病床機能報告

②在宅医療の推進

項目	計画策定時の 現状値 〈平成30(2018)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
訪問診療を実施している病院・診療所数	356施設 (平成30年度KDBデータ)	399施設	354施設 (R2年度KDBデータ)	
訪問歯科診療を実施している歯科診療所数	189施設 (平成30年度NDBデータ)	増加	179施設 (R3年度NDBデータ)	
訪問薬剤指導を実施している薬局数	220施設 (平成30年度NDBデータ)	増加	279施設 (R3年度NDBデータ)	

③循環器病に対する医療の質の向上、均てん化

項目	計画策定時の 現状値 〈令和2(2020)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間(再掲)	37.5分	39.0以下	40.3分 (R4年)	
心不全手帳導入件数	160件	400件	1,091件 (R5.3時点)	

第1期大分県循環器病対策推進計画 進捗状況(令和5年度末時点)

(4)社会連携に基づく循環器病対策、循環器病患者支援

①地域包括ケアシステムの構築推進

項目	計画策定時の 現状値 〈令和元(2019)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
要介護2以上の年齢調整後認定率全国 順位	3位	1位	6位 (R4年度)	

④かかりつけ薬剤師・薬局による服薬情報の一元的・継続的把握と指導

項目	計画策定時の 現状値 〈令和3(2021)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
かかりつけ薬剤師指導料届出薬局数	50%	60%	56.3% (R6.2.1時点)	

(8)循環器病の後遺症を有する方に対する支援、治療と仕事の両立支援

①患者の状況に応じた両立・就労支援、経済的支援体制、相談支援体制の整備

項目	計画策定時の 現状値 〈令和2(2020)年度〉	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
難病患者の就職件数(※難病患者就職サ ポーターを通じた就職者実績を基に算出)	26件	30件	27件 (R4年度)	

(9)小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策

①小児から成人まで切れ目のない医療体制整備、療養生活に係る相談支援・児童の自立

項目	計画策定時の 現状値	目標 〈令和5(2023)年度〉	令和5年度末実績	備考
自身の病名や治療内容について把握して いる小児慢性特定疾病患者(7歳以上)の 割合	74%	77%	85% (R5年度)	

※「把握している」、「概ね把握している」と回答した割合を計上。